

丸の内線中野坂上駅西側出入口の整備工事について

1. 東京地下鉄株式会社（東京メトロ）では、平成 18 年 4 月に取得した事業用地（フコク生命ビル跡地、本町 2 丁目 48 番 10 号（住居表示））を利用し、エレベーターなどバリアフリーに対応した常時利用可能な出入口を整備する予定である。

なお、青梅街道地下部分の発進基地掘削については、昨年 10 月から工事に着手している。

2. 整備の概要について

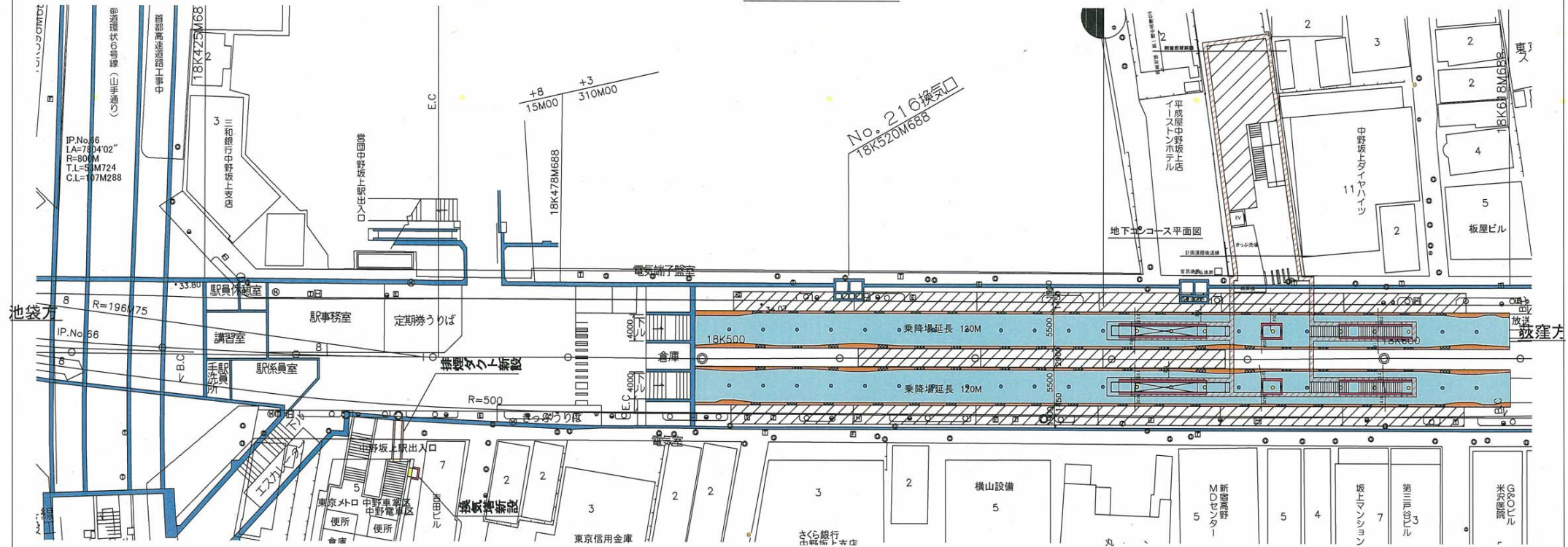
- ・ 出入口からホームへの接続は、一旦地下三階まで降り、通路を経由し地下二階にある各線のホーム階へ昇る構造を予定している。
- ・ 出入口から地下三階の間は、階段、エレベーター、エスカレータ設置を予定している。また、地下三階から地下二階にあるホーム階の間は、階段及びバリアフリー設備設置を予定している。

3. 整備スケジュールについて

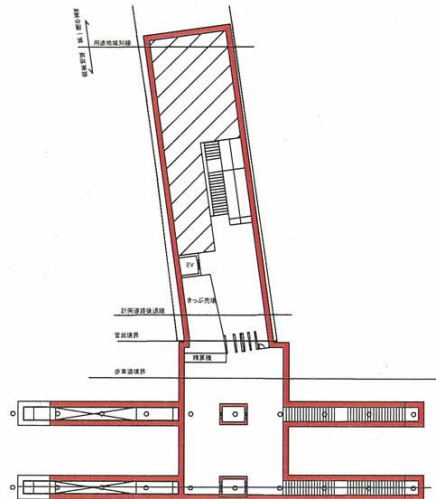
- ・ 平成 18 年 10 月 発進基地掘削工事（施工済み）
- ・ 平成 19 年 9 月 住民説明 着工
- ・ 平成 20 年度末 仮設非常階段設置（非常時利用可能）
- ・ 平成 21 年度以降 建築工事
- ・ 平成 22 年度 西口出入口完成予定

中野坂上駅改良工事計画（案）

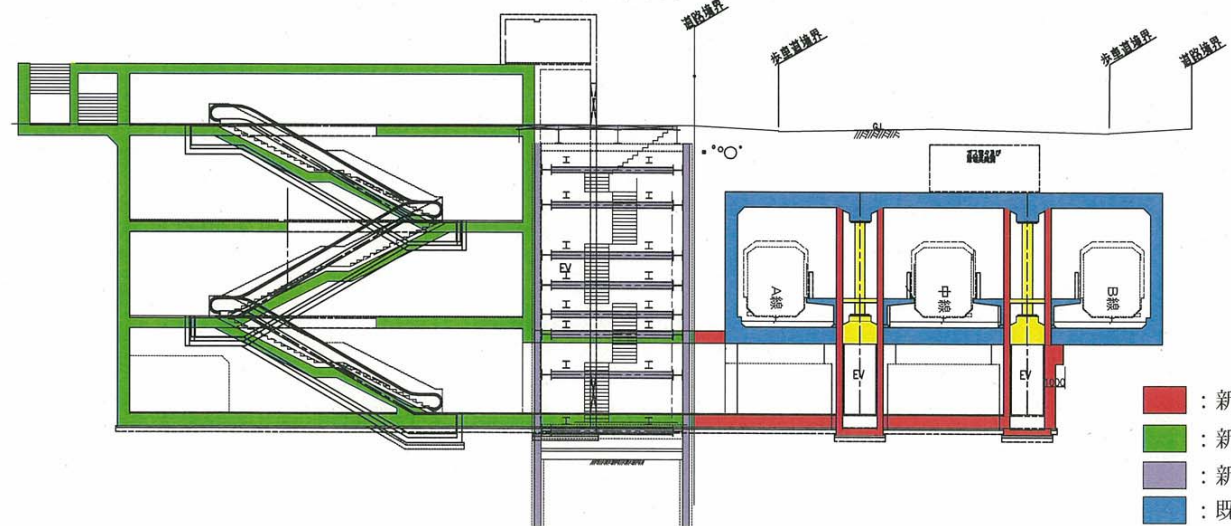
平面図 S=1/600



地下2階平面図
S=1/600



完成時予想断面図
S=1/600



- : 新設構築 (道路部)
- : 新設構築 (民地部)
- : 新設構築 (仮設出入口)
- : 既設構築